

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催推進総合計画

令和7年3月18日・19日
第1回総務企画専門委員会
第1回競技式典専門委員会
第1回宿泊衛生専門委員会
第1回輸送交通専門委員会
決定

1 趣 旨

第81回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」（以下「大会」という。）の成功に向け、町民・行政・各関係機関等との連携を図り、スポーツによる感動や交流の輪を広げるとともに、運営に関わる人々の心に残る大会の実現を目指し、「日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催基本方針」に基づいて、開催推進総合計画を定めるものとする。

2 推進項目

（1）総務企画関係

① 総務企画

県、競技団体、及び関係団体（以下「県等」という。）との緊密な連携を図り、各競技会を成功させるとともに、町民のスポーツへの関心を高め、スポーツを通じた活力あるまちづくりにつながる大会となるよう、総合的な計画を策定し、施策の推進を図る。

② 財務

県等と相互協力のもと、簡素化を図りながらも、創意工夫により時代のニーズに沿った、効率的かつ効果的な財務の運営を図る。

③ 広報

大会に対する町民の関心や参加意欲を高めるため、効果的な広報活動を展開するとともに、高鍋町を訪れる方々をはじめ、全国に自然・歴史・文化など高鍋町の魅力を発信する。

④ 町民協働

町民に大会の意義を広めるとともに、町民一人ひとりがそれぞれの立場で参加し、活躍する大会とすることで、その経験を将来の町民協働によるまちづくりにつなげる。

⑤ 歓迎・おもてなし

選手団体や大会関係者をはじめ、高鍋町を訪れるすべての方々を温かくお迎えするとともに、自然・歴史・文化など本町の魅力に触れていただき、大会終了後も訪れていただけるよう、心のこもったおもてなしを提供する。

(2) 競技式典関係

① 競技

競技会の円滑な運営を図るとともに、県等と連携を図りながら、競技に必要な競技用具等については、可能な限り現有のものを活用するなど効率的に整備する。

② 式典

表彰式等については、簡素な装飾や演出に努めることを基本としながらも、創意工夫を凝らした温かみのある式典とする。

③ 施設

国民スポーツ大会開催基準要項の施設基準を踏まえ、既存施設の有効活用を図るとともに、大会開催後の町民利用にも配慮した整備に努める。

(3) 宿泊衛生関係

① 宿泊

選手、監督及び大会関係者等の宿泊については、県等と連携し、効率的な配宿体制の確立を図る。

② 医事・衛生

本町を訪れる方々が、清潔で快適な環境で活躍や観覧等ができるよう、医療機関及び関係機関等との連携協力を図りながら、医事・衛生体制の確立を図る。

(4) 輸送・交通関係

① 輸送交通

本町の交通事情を勘案し、交通事業者と連携しながら、安全かつ効率的な輸送手段の確保に努めるとともに交通混雑の緩和等へ配慮した輸送・交通体制の確立を図る。

② 警備防災

競技会場その他大会関係施設における安全面の確保、事故等の防止及び大規模災害など非常時における緊急対応に万全を期するため、警備、消防・医療等の関係機関と連携しながら、警備・防災体制の確立を図る。

3 開催推進総合年次計画

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催推進総合年次計画(年度別業務一覧)は、別表のとおりとする。

また、年次計画は、進行管理を行うとともに、適宜見直しを行う。